

わらべうた通信 ①

✿うたって楽しい！うれしい！わらべうたってどんなうた？

うたにしぐさが伴ったもの

わらべうたは、大人が子どもをあやしたり、育てたりしながら使ってきました「あそばせあそび」と、子どもたち同士のあそびからできた「あそびうた」があります。また、大人が子どもに歌ったうた（あそばせうた、こもりうた）があります。

これらのうたすべてに、あやす、寝かす、あそぶなどの行為が伴います。そして、その中に子どもがいることもわらべうたの特徴です。

日本語のリズムを持っている

地域によってうたの旋律に違いはあるものの、どのうたも日本語のリズムを持っています。

自分の地域に残っているわらべうたを歌いあそぶのはもちろん、他地域のものであっても、日本語のリズムがあることには変わりません。子どもが口承してきたわらべうたは、子どもにとって身近なあそびのうたといえるでしょう。

子どもの成長、発達と深い関わりがある！

わらべうたは多くの人々がいつからか乳児期に歌いかけながらあそばせ、子どもたち同士があそぶなかで伝えられてきました。

わらべうたあそびは、子どもにとって運動的、言語的、社会的な発達の刺激となり、生きていくために必要な知恵や、人間的関わりを得るのに役に立ってきたといえます。

人が歌い継いできたもの

わらべうたは、人が歌い、あそぶ中でさまざまなを取り入れて伝えてきたものです。

耳で聞き、歌い継ぐうちに、子どもたちは、より楽しく、自分たちに合った形に変化させてきました。これからも子どもたちは歌いあそびながら変化させていくでしょう。大人も歌い継ぐ一員として加わることを意識していきたいですね。

日本の文化が反映されている

わらべうたあそびの形態やことばの中に、日本人の歴史、風習、生活、民俗行事、自然観、人間観などを見出すことができます。

季節の行事や、植物や小動物を歌ったものなど、日本の風土や慣習、文化がわらべうたにちりばめられています。

ことばやしぐさによって伝承されていく日本の文化の一部でもあるのです。

最も早く発達する器官が耳です。0～1歳は聴覚が優位で、脳神経細胞が最も増えるのが0歳の時期になります。相互のコミュニケーションがあった時に初めて言語を獲得するとも言われています。だから母と子、大人と子どもの一对一のわらべうたが、乳児期に大きな意味を持ちます。

大人に触れてもらいながら自分の体や手足を感じられることで、安心感や大人への信頼へとつながり、自分ってこれでいいんだ、という肯定性が高まっていきます。そして成長するなかで、今度は子ども同士で楽しみ、確かめ合うことへと繋がっていきます。

大人がわらべうたをうたい出すと、小さい子では、うたっている方をじっと見たり、手足をバタバタさせたり、後ろをむいたまま体の動きをとめてききいったり、「アーオーアーオー」と囁語がたくさんきかれたりします。大きい子どもも、口元をじっと見ている子、同じ遊具を探し出す子、以前に受けた刺激を再現する子、全く変わらずに動きを続ける子など、各々の形で感じ、受け止めています。

歌っていると、不思議と大人も心地よくなっています。大人が心地よくなると、子どももその安心感につつまれます。



今回は、園でも小さい頃から子どもたちがよく遊んで親しんできたわらべうたのうち、家でも楽しめるうた、あそびかたを紹介します！

『顔』

『メンメンスースー』

- | | |
|--------|------------------|
| メン、メン、 | 子どもの左目じりをつつく（2回） |
| スー、スー、 | 鼻にすじをひく（2回） |
| ケム シニ | 左まゆをこする（2回） |
| キク ラゲ | 左の耳たぶをひっぱる（2回） |
| チュ | 口の上に手をあてる |

『手・指・足指』

『親指ねむれ』

- ① 
- オヤユビ ノムレ、サシユビモ、
ナカユビ、ベニユビ、コユビミナ、
- ② 
- ネン(にゆび) ネ(ペにゆび) ナ(ネ(なかゆび)) ネン(ネ(さしゆび))
ネン(おやゆび) ネ(おやゆび) ナ(あとの中(まん))
- ③ 

『ふくすけさん』



ふくすけさん えんどう まめがこげる
はやくいつて かんましな

足の小指から順につまんでいく。休符のときは止まる。親指まで来たら折り返す。
最後の「な」で小指に戻る。

『くまさん くまさん』



くまさん くまさん まわれみぎ (方にまわる)
くまさん くまさん りょうてをついて (床に手をつきます)
くまさん くまさん かたあしあげて (片足あげてピョンピヨン)
くまさん くまさん さようなら (おじぎをします)

『うえから したから』



うえから したから おかげ
こい こい こい



『あいあいあひる』

あいあいあひる
かかとをねらえ

リズムに乗せて、子どもを
両足に乗せたまま歩きます。
方向を変えたりしても楽しいよ！



かたあい あげて～♪

歌詞にあわせて
踊ります。(くまさんくまさんは手だけ)
子どもたち、大好きです！
ドンドン(すき)といふよ！
楽しめよ(笑)！

次回は幼児さんも楽しめるわらべうたを紹介する予定です！